

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	コロナ感染拡大の懸念が払拭されるまでにはまだ時間を要すると思われるが、無理のない範囲で工夫をして地域との交流を図り、またやがては「アソシエ祭」などのイベントを地域ぐるみで盛り上げたり、ということが実現できるよう、構想を練り準備していただきたい。	今年こそは地域との交流を図り、アソシエ祭を地域や家族と実現したい。	運営推進会議で地域や家族に発信する。	6 か月	
2	4	定期開催の再開にあたり、出席者(会議を休止している間に民生委員が地域に不在となり、また町内会長とも関わりが希薄になった、と聞く)や開催日時(曜日を固定するのか、やや流動的にするのか。行事とのタイアップも検討してみたいかがか)、テーマの選定(事業所の母体が調剤薬局でもあり、認知症などの薬の情報をテーマにするのはいかがか。またそのテーマに関係した方に臨時で参加していただくのはどうか)などの構想を練って実現していただきたい。また、開催後は議事録を事業所内で閲覧可能とし、また関係者には送付までお願いしたい。	運営推進会議を毎回のテーマを決めて再開する	2カ月ごとの運営推進会議の開催に向けて毎回のテーマを決めて情報の発信に取り組む。	12 か月	
3	22	毎月訪問理美容を利用しているが、もし普馴染みにしていた店があれば、コロナ収束の折には、家族の協力を得て訪ねてみる機会を作っていただきたい。また、長く訪れていたハーモニカのボランティアの受入も見合わせになっているが、再開できることを期待する。	可能な範囲でボランティアの受け入れし、再開する。	家族の協力のもと外出やボランティア活動も積極的に出来ればと思っている。以前のハーモニカの会の方々にも声掛けをしていきたい。	12 か月	
4	37	事業所の訓練には、地域住民や家族への声掛け、可能であれば参加まで検討していただきたい。地域での訓練が行われている(らしい)、と聞くので、事業所から参加ができれば前向きにお願いしたい。	今年度は本部研修にてBCP策定の研修・訓練に取り組んでいる。	研修会に職員参加して事業所でできることを確認しながら防災を想定し、備え・自助・訓練を行う計画を進めていく。	12 か月	
5	51	かつてはアジサイ(笠崎宮)や紅葉見物、野球観戦などにも足を運んだと聞く。コロナ収束の折には、元通りの外出支援を、できれば家族や地域の支援を仰ぎながら、楽しく行っていただくことを期待したい。	アフターコロナの観点から出来る範囲で外出レクや買い物レクなど実施したい。	出来れば家族や地域の支援を受けて、入居者が楽しく参加して頂くレクリエーションを企画し実施していく。	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		
実施段階		取り組んだ内容 (↓該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/> ⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/> ④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/> ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/> ⑤その他()